

Game Prep Report

Fighters Intelligence Lab(非公式・個人分析プロジェクト)

試合情報

対戦カード	福岡ソフトバンクホークス vs ファイトーズ
試合日	2026年8月6日(ビジター)
球場	みずほPayPayドーム福岡
予想先発	細野(F) vs 未定(H)
データ更新日	2026年8月5日

Executive Summary

福岡ソフトバンクとの3連戦最終戦。初戦0-1、2戦目は5-5から8回に勝ち越し弾を浴び5-7と、ここまで連敗でこのままではカード全敗(0勝3敗)の危機。先発は細野晴希(3勝5敗・防御率2.84)、相手はC.スチュワートJr.(6勝4敗・防御率5.27)で、双方ともにこの対戦相手には過去苦戦しているデータがあり(細野は対ソフトバンク1試合で防御率12.00、スチュワートは対ファイターズ3試合で防御率7.71)、投手戦よりも点の取り合いになる可能性がある。通算成績は56勝45敗、パ・リーグ3位(首位と8.5差)。連敗を2で止め、意地を見せたい一戦。

Matchup Focus

Fighters	福岡ソフトバンクホークス
打線状態: 直近5試合2勝3敗(平均得点3.4・平均失点2.8)とやや停滞気味。前日は5-5まで追いつく粘りを見せた。	打線状態: 近藤健介(打率.310・OPS1.011・23本・79打点)、栗原陵矢(打率.255・30本・77打点)の中軸に加え、前日は野村(打率.241・4本)が決勝2ランを放つなど下位打線にも警戒が必要。
先発投手状態: 細野晴希が予告先発(10試合3勝5敗・防御率2.84・WHIP0.95)。安定感はあるが対ソフトバンクは1試合0勝1敗・防御率12.00・WHIP2.00と、唯一のデータが非常に厳しい内容。	先発投手状態: C.スチュワートJr.が予告先発(12試合6勝4敗・防御率5.27・WHIP1.67)。全体は苦しいシーズンだが、対ファイターズは3試合1勝1敗・防御率7.71・WHIP1.97とさらに分の悪い数字。
ブルペン状態: 前日は8回に勝ち越し弾を許しており、僅差の終盤の継投は整理しておきたい。	チーム状態: パ・リーグ首位を独走。対ファイターズには今季14勝2敗と圧倒。
最近の試合傾向: 直近5試合2勝3敗、直近10試合5勝5敗。先制時勝率.667(38勝19敗)。	最近の傾向: 本拠地みずほPayPayドームでは前日のように終盤の一発で試合を決める展開が多い。

Game Plan Hypothesis

今季の対ソフトバンクは2勝14敗0分、このままではカード全敗の危機。細野・スチュワートともにこの対戦相手には苦戦してきたデータがあり、投手戦よりも打ち合いになる可能性を想定した試合運びが必要。スチュワートの対ファイターズ防御率7.71を踏まえ、初回から積極的に仕掛けて主導権を握りたい。守りは近藤・栗原の中軸だけでなく、前日決勝弾を放った野村のような一発のある下位打線にも警戒し、大量失点につながる一発を防ぐことが連敗ストップの鍵になる。

Data Notes

使用データ	NPB公式サイト、公開されている試合結果・個人成績、イニングスコア等
集計対象期間	2026年シーズン、対象カードの過去対戦成績
データ取得日	2026年8月5日
データ入力方法	公開データをもとに手動入力、またはCSVインポートにより登録
注意事項	使用データ: NPB公式サイト(npb.jp)の試合結果・個人成績(2026年8月4日時点)、プロ野球Freakの予告先発投手・イニングスコアを独自集計 集計対象期間: 2026年3月27日～8月5日(全101試合) 注意事項: 本レポートは非公式の個人分析であり、球団・NPBとは関係ありません。先発投手は試合前の予告先発情報であり、変更される可能性があります。

本サイトは北海道日本ハムファイターズ、NPB、その他関連団体とは関係のない非公式の個人分析プロジェクトです。